



## みんなで取り組もう

### 市民課（消費生活センター）

社会課題に対して自分ができる取組みに気づき、同じ思いをもった仲間を増やしていただくための事業を実施しています。

SDGsに関するシンポジウムや消費者交流会を開いたり、小学校への出前授業などを行ったりして、普及・啓発活動を行なっています。

また、市内の児童・生徒の皆さんに消費生活啓発ポスターを描いていただき、入選作品を載せたカレンダーを全戸配布しました。



## 協働のまちづくり

### 政策企画課



地域課題への対応、市民サービスの向上、地域の持続的な発展に向け、大学や企業と包括連携協定などを締結し、パートナーシップを組むことで、それぞれの資源を有効に活用した協働による取組みを進めています。また、「橋本市の自治と協働をはぐくむ条例」のもと、市民の皆さんと一緒に協働によるまちづくりを進めています。

### SDGs Webセミナーを開催

橋本市とあいおいニッセイ同和損害保険株式会社との包括連携協定の一環として、個人や企業向けにSDGsの基礎知識を学べるWebセミナーを開催します。視聴期間は2月1日(火)から28日(月)までです。

詳しくは市ホームページ（右の二次元コード）をご覧ください。



- 個人向けセミナー  
SDGsの基礎知識と経済、社会、環境など
- 中小企業向けセミナー  
SDGsの基礎知識と経営、投資など



**元気なまち橋本を次世代につなぐ**

SDGsは誰一人取り残さない持続可能な社会を実現するために、2015年の国連サミットで採択された世界共通の目標です。世界では気候変動や貧困、紛争、飢餓など多くの課題に直面しています。本市においても人口減少や、それに伴う地域経済の縮小が懸念されています。現在、まちづくりの方向性や施策・事業を示す第2次橋本市長期総合計画後期基本計画を策定しています。策定にあたり、計画の各施策分野にSDGsの目指す17のゴールを関連づけることで、総合計画、地方創生、SDGsを一体的に推進していきます。

SDGsを共通言語として、市民協働のもと、「人輝き なたたかさ湧きでる みんなで創造する元気なまち 橋本」を実現し、安心して暮らし続けられるまちを次世代に引き継げるよう取組みを進めていきます。

## 市の取組みをご紹介します

これまでの市の事業でも、すでにSDGsに関連した取組みが行われており、その一部をご紹介します。



## えがこうよ しあわせ色の大事な未来 (ESD)

### あやの台小学校

市内の学校では、SDGsと関連の深いESD（持続可能な開発のための教育）を推進しています。あやの台小学校では、各学年にESDのテーマを設定しています。5年生は「環境」をテーマとして、無農薬の米や野菜の栽培と、間伐材や端切れ布を活用したリサイクル品を製作する活動を行い、商品として販売しました。販売で得た収益は環境保全団体などへ寄付しています。地域や家庭の協力を受け、実践的な学習を通して、自分にできることを考え、行動していく、持続可能な社会の担い手を育てています。



## 捨てればごみ、分ければ資源

### 生活環境課・環境美化センター

不要となったものを「ごみ」とせず、市民協働によりリユース・リサイクルする循環型社会の推進に取り組んでいます。

- 生ごみ  
堆肥化容器の貸出しや生ごみ処理機の機器購入に対する補助
- 粗大ごみ  
使用可能な家具などをリユースセンターに展示したり、インターネットの無料掲示板「ジモティー」に掲載
- 埋立ごみ（陶磁器・ガラス食器など）  
陶磁器リサイクル市を開催

